

令和7年度 第1回 富里市環境審議会 会議録

日時・場所	令和8年1月29日（木）10:00～11:30 すこやかセンター2階会議室1
出席者	※順不同 委員：千代委員、塩澤委員、矢野委員、原委員、高山委員、川中委員、 谷田委員、吉木委員、橋本委員 五十嵐市長、細野経済環境部長 事務局：藤田課長、関口主査、東門口主査補
欠席者	委員：長谷川委員
次第	1 開 会 2 委嘱状交付 3 市長挨拶 4 委員自己紹介 5 会長及び副会長選出 6 報告事項 （1）富里市環境基本計画年次報告について （2）中学生アンケートについて 7 その他 8 閉 会
事務局	1 開 会 2 委嘱状交付 3 市長挨拶 — 市長挨拶 — 五十嵐市長、ありがとうございました。 改めまして、本日、お集まりいただきました審議会でございますが、 本日は、長谷川委員から欠席の連絡を受けております。 つきましては、審議会委員10名中、出席者9名でございます。 よって、「富里市環境審議会条例」第6条 第2項の規定により、委員 の過半数が出席しておりますので、会議開催要件を充たしておりますこと を御報告いたします。
事務局	4 委員自己紹介・事務局職員紹介 続きまして、本日が初めての会議となりますことから、委員の皆様へ、 お一人ずつ、自己紹介をお願いしたいと思います。
事務局	— 委員自己紹介・事務局職員紹介 — — 事務局職員紹介後、他の公務につき五十嵐市長退席 — 次第に沿い、進めさせていただきます。 それでは、報告事項に入ります前に、委員の皆様に申し上げます。

	本日、傍聴の受付をいたしました。傍聴の申し出はございませんでしたので、御報告いたします。 なお、本日の会議は、会議録作成のため録音させていただきますので、御理解と御了承の程、よろしくお願いいたします。
事務局	5 会長及び副会長選出 それでは、次第5 会長及び副会長の選出でございます。 本日は、委嘱後、初めての審議会でございますので、新たに会長・副会長の選任をおこないます。 それでは、会長及び副会長の選出につきまして、御説明いたします。 富里市環境審議会の会長及び副会長の選出につきましては、本審議会条例第5条の規定により、委員の互選により定めることとなっております。 自薦・他薦は問いませんので、どなたかいらっしゃいますでしょうか。
委員	事務局からの提案はありますでしょうか。
事務局	委員より「事務局からの提案」との御発言がありましたので、御提案させていただきたいと思いますがよろしいでしょうか。
委員一同	異議なし。
事務局	それでは、事務局案といたしましては、会長には、元千葉県職員で、環境面に精通されており、また、前会長でもあります、千代委員にお願いしたく存じます。 また、副会長につきましては、会長を補佐し、会長に事故あるときは職務を代理することから、長きに渡り審議会委員であります、高山委員にお願いしたく、事務局からの御提案とさせていただきます。 改めまして、会長に千代委員、副会長に高山委員をご提案させていただきましたが、委員の皆様いかがでしょうか。
委員一同	異議なし。
事務局	「異議なし」ということでありますので、会長には、千代委員、副会長には、高山委員に決定いたします。よろしくお願いいたします。
委員一同	了承。
事務局	皆さま、ご協力ありがとうございました。 千代会長、議長席へ、御移動をお願いします。 — 千代会長、議長席へ移動 —

会長	それでは、会長より一言、御挨拶をいただきたいと思います。 — 会長挨拶 —
事務局	ありがとうございました。続いて、高山副会長より一言、御挨拶をいただきたいと思います。
副会長	— 副会長挨拶 —
事務局	ありがとうございました。 それでは千代会長には、本審議会条例第6条の規定により、議事の進行をお願いいたします。
会長	それでは、次第に従いまして、会議を進めさせていただきます。
会長	6 報告事項 (1) 富里市環境基本計画年次報告について 次第6 報告事項(1) 富里市環境基本計画年次報告について、事務局からの説明をお願いします。
事務局	— 令和7年版(令和6年度分)環境基本計画年次報告書に対する修正案を基に説明 —
会長	説明ありがとうございました。 それでは、私から何点か確認させていただきます。
会長	22ページ 個別目標1-(2)指標項目「対象農用地面積」について、現状値23,708aに対する実績値が20,515aと、現状値よりも減少しており、目標値にも達してないため、状況欄が○で良いのか検討が必要だと思います。 24ページ 個別目標1-(3)指標項目「貴重動植物保全活動(各年)」について、担当課がそれぞれ取組んでいるが、市全体としての評価としたほうが良いのではないかと思います。 24ページ 個別目標1-(3)指標項目「アライグマ捕獲数」について、現状値54頭、目標値「減少」とする中、実績値75頭と増加しているため、状況欄が○で良いのか検討が必要だと思います。 なお、捕獲できた数が多い方が良いのか、少ない方が良いのか評価が難しいところでもあるため、今後、評価の手法を検討する必要があると感じます。 24ページ 個別目標1-(3)指標項目「農作物等に対する有害鳥

獣の捕獲数」について、現状値１７２頭、目標値１５０頭のところ実績値は１４６頭と減少し、目標を達成しているため、状況欄はもっと良くてもいいのではないかと思います。

２７ページ 個別目標２－（１）指標項目「空地の適正管理についての周知（広報）」について、現状値３回、目標値３回のところ実績値が２回のため、状況欄が○で良いのか検討が必要だと思います。

２８ページ 個別目標２－（２）指標項目「高崎川河川ＢＯＤ濃度（各年）」、「根木名川河川ＢＯＤ濃度（各年）」、「木戸川河川ＢＯＤ濃度（各年）」について、実績値の出し方について確認したいです。

３２ページ 個別目標２－（４）指標項目「公害 苦情件数（各年）」について、現状値９６件、目標値が「低減」のところ、実績値５１件と、かなり減っているため、状況欄はもっと良くてもいいのではないかと思います。

３２ページ 個別目標２－（４）指標項目「ペットの飼い方のマナーに関する啓発（市広報紙）」について、現状値１回、目標値１回のところ、実績値８回であり状況欄はもっと良くてもいいのではないかと思います。

３５ページ 個別目標３－（１）指標項目「ごみの減量・リサイクル協力店（累積）」、「１人１日当たりのごみ排出量（各年）」、「プラスチックの排出量」について、現状値と目標値を比べると、状況欄はもっと良くてもいいのではないかと思います。

３６ページ 個別目標３－（２）指標項目「集団資源回収数量（各年）」について、目標値として「減少」で良いのか疑問を感じます。この項目は、同ページ環境施策番号３－（２）－５「集団資源回収報奨金制度などによる資源物の徹底した分別を推進します。」は、集団資源回収数量を増やしていく意味と認識しているが、目標値が回収量を減少させてなっているため、この辺りの関連性が疑問に感じます。

３８ページ 個別目標４－（１）指標項目「市（事務事業）の温室効果ガス排出量（各年）」、「市域の温室効果ガス排出量（各年）」について、現状値・目標値をどのように書くかが気になる点です。令和６年度に富里市地球温暖化対策実行計画「区域施策編」を策定、令和４年度に富里市地球温暖化対策実行計画「事務事業編」を改訂し、そこでの現状値と目標値は、富里市環境基本計画に書かれている数値と異なっているため、今後どのように整理していくかが必要であり、今回は、このような

	形でやむを得ないが、今後の課題になると思います。 44ページ 個別目標5-(1)指標項目「ゴミゼロ運動やナйнаイキャンペーン及び事業者の美化活動実施日数」について、現状値「1日」、実績値「継続」ということで、この実績値は1日と認識しているが、昨年の年次報告書に掲載の、富里市行政アドバイザーの西廣氏からのコメントにあった、目標は数値目標を掲げるという指摘があったことから、来年度の富里市環境基本計画の中間見直しの際にしっかりと見直す必要があると思います。 44ページ 個別目標5-(1)指標項目「花苗の植栽をした公園数」について、現状値28箇所、目標値が継続、実績値が25箇所と減少しており、状況欄が◎で良いのか検討が必要だと思います。 48ページ 個別目標5-(5)子どもたちの目線については、事前に事務局へ提出した質疑表に記載したとおりです。
事務局	全体として現状値や目標値の考え方については、来年度の富里市環境基本計画の中間見直しの中で整理していきます。 状況欄の評価方法については、いただいた御意見を参考に担当課と協議し、必要に応じて修正し最終版とさせていただきたいがよろしいでしょうか。
委員一同	全員了承。
委員	24ページ 個別目標1-(3)指標項目「アライグマ捕獲数」について、アライグマ捕獲数は、本来、農業被害と比較するものと認識しているが、今回の年次報告書において、例えば「捕獲数が増えている理由として、努力して捕獲数が増えたというよりも、アライグマ自体の数が増えており、併せて農業被害が増加しているため、捕獲せざるを得ない状況のため捕獲数が増加している」といった内容を今後、年次報告書内に記載した方が市民にも分かりやすくなるのではと感じました。
事務局	アライグマの捕獲数だけでなく、被害額にも目を向けることを検討し、また、捕獲数が多いのが良いのか、少ないのが良いのかも含め、来年度の富里市環境基本計画の中間見直しの際に、皆様から御意見いただきながら修正していきます。
委員	21ページ上段「※個別目標の表中「現状値」は、計画策定時（原則として令和2年度）の実績を記載しています。」の「原則として令和2年度」の表記について、他市町村の環境関係の計画等では、「基準年」

	という言い回しをしている自治体があるので、来年度の中間見直しの際の参考にしていただければと思います。
事務局	表記について、来年度の富里市環境基本計画の中間見直しの際に、委員から御提案いただいた内容へ変更するか検討いたします。
委員	24ページ 個別目標1－(3)指標項目「貴重動植物保全活動（各年）」について、同ページ最下段、環境施策番号1－(3)－2生涯学習課、実施内容「市民ボランティアによる定期的な倒木の除去、下草刈りを実施し、植物の自生地である中沢城址の遺構保全に努めました。」について、「おしどりの里を育む会」「(特非)NPO富里のホタル」が協働で活動を行っている。 本紙の当該欄には、「市民ボランティアによる」と、記載されており、同24ページ上段「貴重動植物保全活動（各年）」について、谷津等の保全活動をしている市民活動団体の中には「貴重動植物保全活動」も行っており、また、市役所環境課職員にも、市民活動団体の活動である貴重植物の観測やホタルの観測に同行してもらったこともあり、実績に含めて良いのではと思います。
事務局	24ページ 貴重動植物保全活動（各年）の担当課が環境課の実績値について、先程、千代会長から御意見いただいた、市全体として環境課・生涯学習課を並記し4回とするか、委員から御意見いただいたとおり、環境課も観測に同行しているため、環境課として実績回数を表記するか検討し修正いたします。
委員	9ページ ○江川の上段の文の最後、令和6年度は環境基準を満足していますの「満足しています。」の表記が別の表現の方が良いのではないかと思います。
事務局	「満足しています」を「満たしています」に修正します。
会長	7ページ他、◆水質に関わる項目について、事前の質疑表にも記載しましたが、河川の水質の評価において、1回ごとの調査では75%値評価は、実はできないと認識してます。そのため、表現の仕方を検討した方が良いと思います。 1日1回・年2回の調査で何が言えるかというのは、少し難しいところではありますが、年間の平均値をとって、それを参考までに環境基準と比べるとどうであったか。というようなことをやんわりと記述した方が良いのではと思います。
事務局	今回の報告書7～9ページの表記の修正について検討し、また、来年度

	の富里市環境基本計画の中間見直しの際に、28ページ 個別目標2－（2）指標項目「高崎川河川BOD濃度（各年）」、「根本名川河川BOD濃度（各年）」、「木戸川河川BOD濃度（各年）」の数字も含めて考え方を整理し、委員から指摘いただいた内容を踏まえ検討します。
委員	第3章の21ページから48ページまでの表中「実施内容」内の文字が全体的に小さく感じます。 また、実施内容に記載の語尾について、例えば「行った」を「行いました」、「～した」を「～しました」と変更し、言い回しを統一した方が良いと思います。
事務局	文字の大きさについては、紙面のレイアウト等、全体バランスを見ながら可能な範囲で修正します。また、言い回しについては、委員の御提案のとおり修正します。
会長	計画の進行管理はPDCAサイクルで随時見直しをして行くものがあります。この年次報告はすごく大切に、計画に対してどういう取組を実施したかということであり、そこに、もし足りないものがあれば、「次にどう活かしていくか」というためのものです。 本来であれば、年次報告の中で不足しているところについては、「今後この様にします」というようなことも、本来であれば掲げるべきではありますが、これはスタイルとして、今回の形で整理すると認識します。 実質的に、年次報告の結果を次の施策に展開していくという考えのもので、御理解いただけたと思います。
会長	それでは、次の報告事項に移りたいと思います。
会長	6 報告事項 （2）中学生アンケートについて 次第6報告事項（2）中学生アンケートについて、事務局からの説明をお願いします。
事務局	－ 富里市環境基本計画 環境に関する中学生アンケート調査結果報告書を基に説明 －
委員	4ページの上の表に「凡例」が付いていないので、凡例を付けた方が良いと思います。 また、3ページの円グラフが、「はい」「いいえ」「まれに」の順であるが、「はい」「まれに」「いいえ」の順の方が良いと思います。
事務局	御指摘の通り修正いたします。

委員	富里北中学校の回答者数が少ないのは、何か理由があるのでしょうか。
事務局	前回、第1回目に実施したアンケートは紙で配付し、先生方に回収してもらったため比較的、回収率が高かったと思います。 今回は、WEBでの回答方式とし、それぞれ御自身で入力していただく形となっているため、各学校でどのような形で生徒に、今回の機会を与えていただいたかというのは、学校ごとのやり方であり、今回の結果だけを見ると、富里北中学校の回答者が少ないのは事実であり、環境課としても多くの方に回答いただけるような仕組みを今後、教育委員会にも依頼し、例えば、授業の中や朝の会、帰りの会等で時間を取っていただき、環境の学習の一環として、回答いただけるような機会をお願いしたいと考えています。 委員が言われた、なぜ回答が少ないのかといった点については、環境課としては、わからない状況であります。
会長	回収率が22%弱ということで、富里南中学校を除いて低いという状況です。これは、環境課としても教育委員会や学校にアプローチして、趣旨を理解してもらい、できる限り回答数を多くしてもらう必要があると思います。 このようなアンケートは、生徒に対し環境に関心を持ってもらう、きっかけにもなると思います。
委員	このようなアンケートを実施することで、市側にどのようなメリットがあるのでしょうか。
事務局	このアンケートをきっかけに、生徒が自ら環境に意識を持ってもらう啓発を含めた意味合いが1つと、いただいた回答を環境施策にどのように活かしていくのかということも重要と考えています。 前回を含め2回アンケートを実施し、その辺りを踏まえて、次の施策に活かして行きたいと思います。 自由記入欄に、ごみ箱に関する記載やアンケート項目回答でも、ごみに対する意識が高かったり、ごみの分別についても意識を持っている様なので、それを更に意識向上につながるよう仕組み作り等、施策を展開し学校における、ごみ分別等、今回の回答結果を踏まえ、何ができるかを教育委員会と連携し行っていきたいです。
委員	6ページの中学校ごとの集計について、富里中学校の交通環境だけ合計数が相違しています。
事務局	数値を再度確認し、修正します。

委員	学校の先生方に生徒への配付物等を依頼することは、先生方にとっても大変であると思う。配付・回答方法を含め、今回のアンケートをきっかけとして、環境課・学校教育課等、横断的に話し合いをし、より成果の出るものにしてほしいです。 また、今回のアンケートに回答した生徒は、意識が高いと考えます。自分たちの意見が反映された等、ちょっとしたことでもフィードバックしてあげたら、更に意識が高まるのではないかと思います。 4 ページ下段のその他の回答にある「食べ物のごみとかはほんとに勿体ないし、都会とかの真似して食べ物を提供するボックスみたいなのを作ったほうがいいと思います。」との意見があることに関連し、以前、富里市社会福祉協議会の事務局の方と話をした際、「とみさとフードバンク」の知名度が、高いとは言えない状況であるとのことでした。例えば、仮に今回のアンケートの意見をきっかけに、「とみさとフードバンク」の知名度の向上につながる如果能够あれば、生徒も喜ぶのではないかと思います。
事務局	回答数の向上に向けたアンケートのやり方について、教育委員会と話し合いながら、課題として改善して行きたいです。 また、意見を形にして行くことについて、必要に応じて良いものを1つでもできればと思っています。 フードバンクに関連し、環境課としても食品ロスを減らす呼びかけを今年度、市広報紙に掲載し周知を行いました。フードバンクも含め今後、施策展開できればと思っています。 また、当該の取組が、ごみの減量につながるということも含めて、展開できればと思っています。
会長	生徒の目線からの意見を施策にどのように反映できるかということ、もちろん必要であるが、このアンケートの結果自体は、生徒にフィードバックするのでしょうか。
事務局	今回、御意見いただいた内容を修正し、教育委員会を通じて各学校の生徒にフィードバックする予定であります。 なお、G I G Aスクール構想を通じ、生徒はタブレットを持っているため、よりペーパレスな形での案内を検討します。
会長	富里市環境基本計画環境に関する中学生アンケート調査結果報告書の修正については、委員の意見を参考に、事務局において進めていただければと思います。
会長	他にいかがでしょうか。

	無いようなので、次第6報告事項を終了し、進行を事務局にお返しします。
事務局	7 その他 ありがとうございました。続きまして、次第7のその他でございます。皆様から何かございますでしょうか。 無いようですので、事務局からご報告させていただきます。
事務局	事務局より2点、ご報告させていただきます。 1点目でございます。資料3をお願いします。 「富里市基本計画抜粋」第6節 計画の範囲、第7節 計画の期間が記載されているA4サイズ1枚のものでございます。 ページ下段「第7節 計画の期間」にありますとおり、来年度（2026年度）の欄に「中間見直し」となっております。 本件につきましては、令和8年3月議会の承認を経てから本格的な策定に向けた準備を行います。 来年度（2026年度）の本審議会は4回の開催を予定しており、委員の皆さまから計画策定についての御意見をいただきながら進めてまいります。 つきましては、次回の本審議会は来年度の月上旬を予定しており、追って開催の御案内をさせていただく予定でございます。 次に、2点目でございます。 本日の会議録につきましては、事務局で案を作成後、会長にご確認いただき、会議録として調製させていただきますので、御了承くださるようお願いいたします。以上でございます。
事務局	ただ今、事務局から報告がございました。 委員の皆様から何かございますでしょうか。
委員一同	特になし。
事務局	特にないようでございますので、 以上をもちまして、令和7年度 第1回 富里市環境審議会を閉会いたします。 長時間に渡りまして、お疲れ様でした。ありがとうございました。 8 閉会 — 閉会 11：30 —